

北海道学び推進月間の取組

石狩教育局
令和2年12月4日

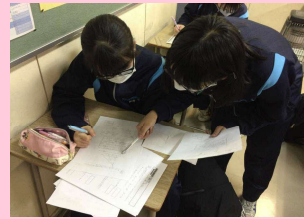
北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 当別町立西当別中学校の取組

生徒一人一人の学力を伸ばす放課後学習会の実施

本校では、11月に放課後学習会「チャレンジテストトライアル期間」を設定し、生徒一人一人の学習に対する意欲を高めるとともに、「ほっかいどうチャレンジテスト」などを活用した基礎学力の定着に向けた取組を進めています。例年は第3学年の生徒を対象としていましたが、今年度は第1学年、第2学年の生徒も参加することになり、生徒の学力の向上につながっています。



【放課後学習会の様子】

○ 北海道札幌視覚支援学校の取組

視覚障がいに対する理解を広める取組

本校では、特色ある教育活動や視覚障がい者について広く周知するために、地域住民や関係機関を対象に学校公開を行いました。授業や学校施設の見学、介助歩行の体験、点字の説明等を行い、参加者からは、「介助歩行の体験や視覚障がい者のための補助具を知ることを通して、視覚障がいについて詳しく学ぶことができた。」などの感想があり、視覚障がいに対する理解を広めることができました。



【介助歩行の様子】

○ 北海道札幌北高等学校の取組

ワールドカフェ方式による道德教育の取組

本校では、11月に国際理解・国際貢献と望ましい生活習慣に関する学習を通して道德性を養うことを目的とした道德教育を行いました。生徒は、事前に本校が独自に作成したテキスト「新渡戸稲造から学ぼう」を熟読し、授業では、ワールドカフェ方式で共通テーマにより対話を行いました。この学習を通して、生徒は多様な他者の考え方や心情があることを学び、自己の考えを明確にもつとともに、新渡戸稲造の生き方について多面的に理解を深めることができました。



【ワールドカフェの様子】

「北海道学び推進月間」標語

- ☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 北広島市立西部小学校4年 佐々木 陸 翔 さん
「がんばろう 未来につづく つみかさね」
☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 石狩市立厚田学園8年 伊藤 蒼 太 さん
「学び合う 仲間とともに 未来へと」
石狩市立厚田学園9年 河合 柊 弥 さん
「学びから 見える自分の 可能性」
石狩市立生振小学校6年 中澤 美 結 さん
「その努力 いつかはきっと 花が咲く」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。